

5期目も

住民の願いで政治を動かす 走る県議



千葉県議会議員

**みわ** よしみ **News** **日本共産党** No.14

2019年9月2日

Web <http://www.miwa-3838.jp/> @MiwaYoshimi みわ由美 検索

松戸市議会議員 ●うつの 史行 ●平田 きよみ ●山口 正子 ●ミール 計恵

12の交通不便地域

## 松戸市が「来年春から、各地区で説明会を予定」と回答 コミュニティバス等公共交通充実を約束!

日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会と、みわ由美県議、松戸市議団は、町会や老人会の役員含む市民有志と、8月19日、松戸市内のコミュニティバス(コミバス)を含む公共交通の充実を松戸市に要望を行い、市内全域から約50名が参加しました。

### 遅すぎ!人口50万の松戸市で本格運行ゼロ

少子高齢化の進行や免許返納の流れが強まるなか、公共交通の充実は待ったナシの住民の願いであり、行政の責務です。ところが、千葉県内のほとんどの市がコミバスを運行するなか、松戸市では、2017年12月にようやく1地域(裏面地図5. 中和倉地域)で実証運行を開始させただけに留まっています。本格運行ゼロとは、やる気が問われます。



要望書を渡すみわ県議(奥右から2人目)、党松戸市議団、「八ヶ崎にミニバスを走らせる会」の伊藤さんら

### 市内15地域「コミバス等で充実を」と、要望

現状では市内全域に「公共交通不便地域」が多く残されているため、市民らは各地域から実状を訴え、市民アンケートをもとに市が指定した12の地域(裏面地図参照)を含む15地区(他に古ヶ崎、新松戸、小金原)でのコミバス早期運行を、つよく求めま

した。

また市が、運用のためのガイドラインを定めるとしてきたことに対しては、町会や住民に過重な負担を負わせたり、一方的な収支率のおしつけでは成功しないと訴え、進め方は地域住民とともにいていねいになど、8項目を要望しました。



### 市が「12地域で、コミバスまたは路線バス改善で充実したい」と回答

これに対し市交通政策課長は、「来年4月から、中和倉地区での試行は本格運行にしたい」「12の交通不便地域のうち、バス路線がない7つはコミバスを考えたい」「市から出向く説明会を来春から実施し、地域住民と相談し、いいものにしたい」、運賃については、「収支率や既存路線バスへの圧迫を考慮して一律料金は考えていない」としながらも「今後、市内全域ですべてのバスに共通のシルバーパス導入も検討」、「県補助は欲しい」と回答しました。

### 行政と住民が協力してこそ成功、早急に

参加者は、「採算ばかり強調せずコミバスの福祉や経済効果にこそ注目を」「交通弱者が活用できるよう、早く必要な地域に実施を」と強く要望。

党地区委員長は「コミバスは住民と行政が協力してこそ成功する。いっしょに育てよう」と、みわ由美県議は、「関東では殆どの県が市コミバスへの県補助制度をもっています。松戸市が運営するコミバスに対する千葉県からの財政支援、県補助を引き続き求めていきましょう」と呼びかけました。

～裏面に「公共交通不便地域」の解説～

### 市民と野党の共闘でアベ暴走ストップ!



前衆議院議員  
さいとう 和子

JCPサポーター募集中 詳細は  
<http://www.jcp.or.jp/supporter/>



日本共産党発行

しん 赤旗

日刊●月 3497円  
日曜版●月 930円

# 松戸市が設定した「公共交通不便地域」の一覧

## 市が示す対応の方向

・コミュニティバス  
実証運行中



⑤中和倉地区  
(2020年度より  
本格運行見込み)

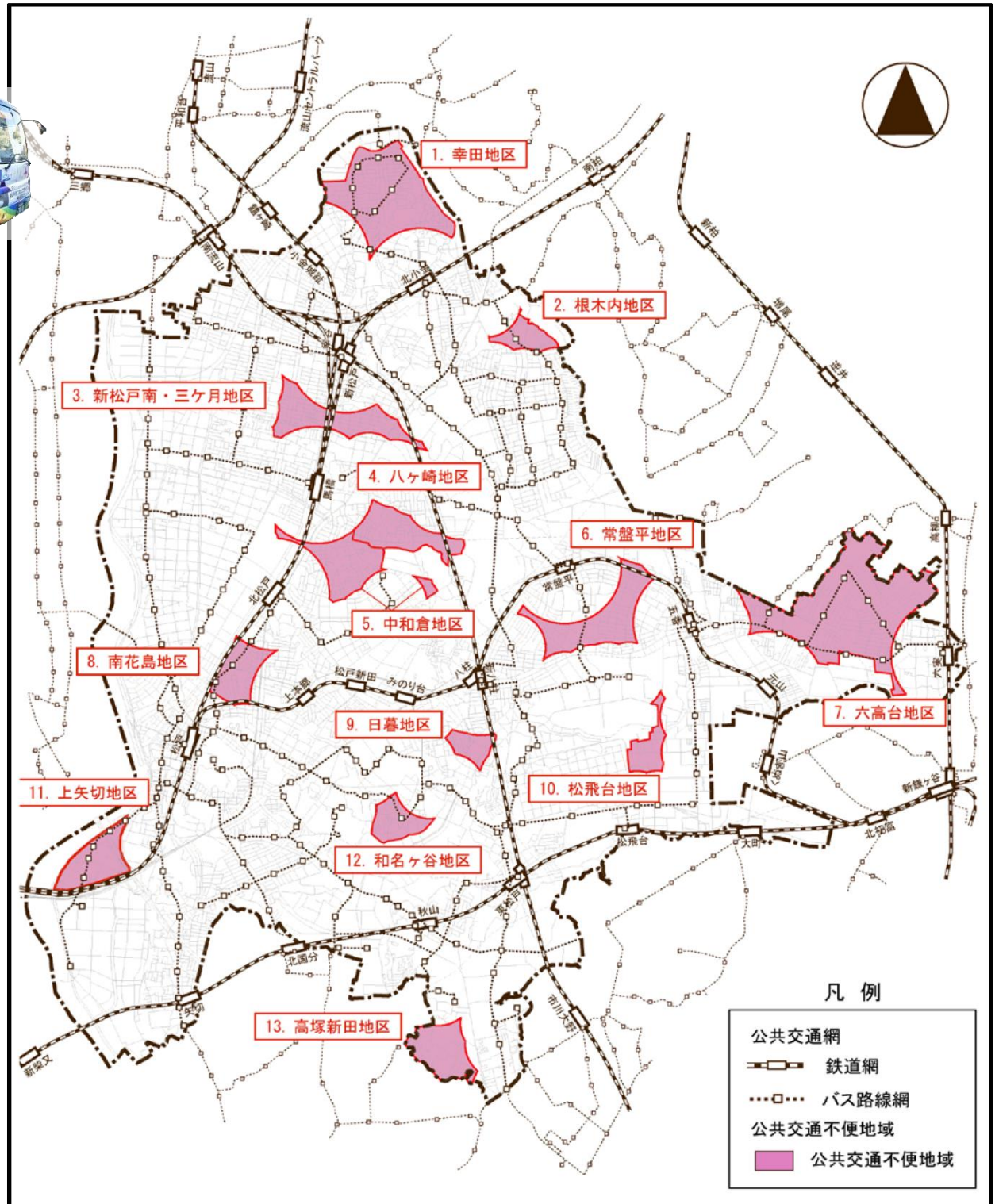
ゆめいろバス  
(松戸市HPより)

・コミュニティバス等で  
改善を目指す地域

- ③新松戸南・三ヶ月地区
- ④八ヶ崎地区
- ⑥常盤平地区
- ⑨日暮地区
- ⑩松飛台地区
- ⑫和名ヶ谷地区
- ⑬高塚新田地区

・既存バス路線の充実で  
改善を図る地域

- ①幸田地区
- ②根木内地区
- ⑦六高台地区
- ⑧南花島地区
- ⑪上矢切地区



出典:「松戸市みんなが元気になる公共交通の検討会議」2016年5月26日付 資料より  
([https://www.city.matsudo.chiba.jp/kurashi/douro/bus\\_noriba-jikoku/2016.files/4-1.pdf](https://www.city.matsudo.chiba.jp/kurashi/douro/bus_noriba-jikoku/2016.files/4-1.pdf))

## これ以上先送りさせない! 市内全域で走らせよう

日本共産党は、7地区でのコミュニティバス等の運行による改善には賛成です。

しかし、13地区以外の新松戸、古ヶ崎、小金原などの地域や、路線バスが走っている地域からもコミュニティバスの要望が寄せられています。市は、十分に地域住民の声を聞き、市内全域で実状に即した公共交通の改善を、これ以上先送りすることなく早急に実現すべきです。

日本共産党は、今後とも、地域住民の皆様と力をあわせて、一日も早い実現に向けて、頑張ります。ご一緒に力を合わせましょう!

千葉県議会議員 みわ由美

## 地域から提案を!

「ここにバスを走らせてほしい!」

「ここに停留所をつくって!」

「運賃は…」

「運行間隔は…」

